よろこび

日蓮宗 開聖会

本　山　妙顕寺
長谷山　本要寺

『日蓮聖人との対話』十二（感応対談）

貫首　齊藤　日軌

（問者）ふきのとうなど山菜が芽吹き花々がさいて春の香りがしてきます。しかし私はいまテレビドラマなどで人の悲しみは何を見てもよく泣いています。文星が亡くなったので悲しみが人と共感するのです。マリアの愛は息子が目の前で貼り付けになった悲しみから来るのでしょうか。お釈迦様の慈悲は、カピラ城の釈迦一族が晩年の時期、隣国コーサラ国の毘瑠璃王（びるりおう、ヴィドゥーダバ）の大軍に攻められ滅亡した事によるのかも知れません。私は人の悲しみがよく分からないからなのでしょうか。

（日蓮大聖人）熱原法難と呼ばれている我が信徒に対する迫害では、平左衛門尉頼綱が息子に墓目の矢を射させて拷問し、念仏をとなえるよう強要したが一人も退転する者はいなかった。神四郎・弥五郎・弥六郎は斬首されてしまった。このような殉教が多くあり法華経のためとはいえ我が弟子達が犠牲になった事は胸が張り裂けるような悲しみであり、生涯の悔いでもあった。それらの悲しみによって、私の弟子且那日本国民に対する慈念が深まったとも言えよう。人の世の悲しみは、諸行無常避けられない。その悲しみを深く味わい、自らの慈愛に変えてゆくことこそが大切なのである。

私も犠牲になった多くの弟子達の成仏を生涯祈り続けたのだよ。そなたも息子の苦しみ悲しみを慈悲に変えてきなさいと、南無妙法蓮華経と祈りなさい、自ら苦しみを見つめなさいと唱えなさい。あなたは日蓮を思い浮かべ御本仏に南無妙法蓮華経と唱えなさい。私もその時そなたと共にいるであろう。

（問者）大聖人様、この世の苦しみ悲しみこれは皆経験するものなのですね。そして、その苦しみ悲しみは、みから仏の心を知ってゆくことが出来るのです。幸福の前の不幸、よろこびの前の悲しみそして慈悲の心を忘れていたのでしょうか。あまりにも神仏に守られて油断して、霊性が向上してなかったかもしれません。

（日蓮大聖人）全人類のよろこび悲しみを共有することによって十界互具、一念三千総和の成仏が成就されてゆくのです。苦しみ悲しみ悲劇の向こうに浄土を実現してゆくのです。

日蓮聖人のお言葉

全人類のよろこび悲しみを共有することによって十界互具、一念三千総和の成仏が成就されてゆくのです。苦しみ悲しみ悲劇の向こうに浄土を実現してゆくのです。